

誘惑

唇

パイズリ

色仕掛け



勇者様ー♡

うちのお店で休憩していきませんか？♡

（おっぱいでっかー！）

いや、僕は忙しいので…

♡そうですかあ…

勇者様には特別なサービスをしようと
思ってたんだけどなあ…♡

……

♡おっぱい♡

♡おっぱい♡

勇者様もおっぱいの誘惑には
勝てませんでしたね♡

もっぴもっぴ……

もうイキそうなんですか？♡
いいですよ♡
おっぱいに敗北ゲームン♡
たっぷり吐き出してください♡♡♡

ずりっ♡

ずりっ♡

にゅ♡



ぷりぷりの赤ちゃんミルクっ…♡

沢山出ましたねっ♡♡♡♡

ぽろぽろ…♡

ぽろぽろ

ぽろぽろ

良ければもう少し休憩していきませんか？♡
追加で5000G頂くことになりますが…♡

休憩しますっ♡♡

5000G払いますっ♡♡

っ…♡

っ…♡



ちよつと、勇者様つたら♡

どっ見てるんですか？♡

(おっぱいデッカッ！)

どっも見ません！

そうですかあ♡

興味があるならこのおっぱいで

良いことしてあげようと

思ってたんだけどなあ♡

トレ

ゆりっ♡

ちよっ♡

……



ああんっ♡

ザーメン熱いつ♡♡

おっぱい火傷しちゃっ♡♡

はぁっ♡はぁっ♡



ニギミヤ

ニギミヤ

一万G払っていただければ

まだ気持ち良いこと出来ますけど……♡♡

払いますっ♡♡

まだ気持ち良いことしたいですっ♡♡

通りすがりの勇者様♡

1回10万Gでセックスしませんか？♡

もわっ♡

(身体エロっ！)

きよ、興味ありません…っ！

もわっ♡

たっぴん♡

そうですかあ♡

ここだけの話、勇者様には1回500Gの

特別価格にするつもりだったんですけど…♡

……

んっ♡

んっ♡

おばちゃん♡♡おばちゃん♡♡

そんなに必死に腰振っちゃつて♡
もうイキそうなのね♡

いいわよ♡

おばさんのおまんこに♡♡

特濃ザーメンたつぷり吐き出じなさい♡♡♡

ぶるん♡

ぶるん♡

ズチュ♡

ズチュ♡



んっ…っ♡んっ…っ♡

あぁ…♡

いっぱい出たわねっ…♡

ザーメンでお腹が重いわぁ…♡♡

はぁ

たふ

たふ

はぁ



悪いお姉さんが あらわれた!
『こんなところで勇者様と出会うなんて…♡
絶対私の虜にしちゃうんだから♡♡』

「誰が虜になるものか…」

むちゃ♡

ぷん♡

『強がってられるのも今の内よ♡』
悪いお姉さんの 投げキッス!

む

勇者は 魅了されてしまった！
「あっ…♡あっ…♡」
勇者は 魅了されて動けない！

ちゅ

ビクッ

ジュン

ジュン

♡

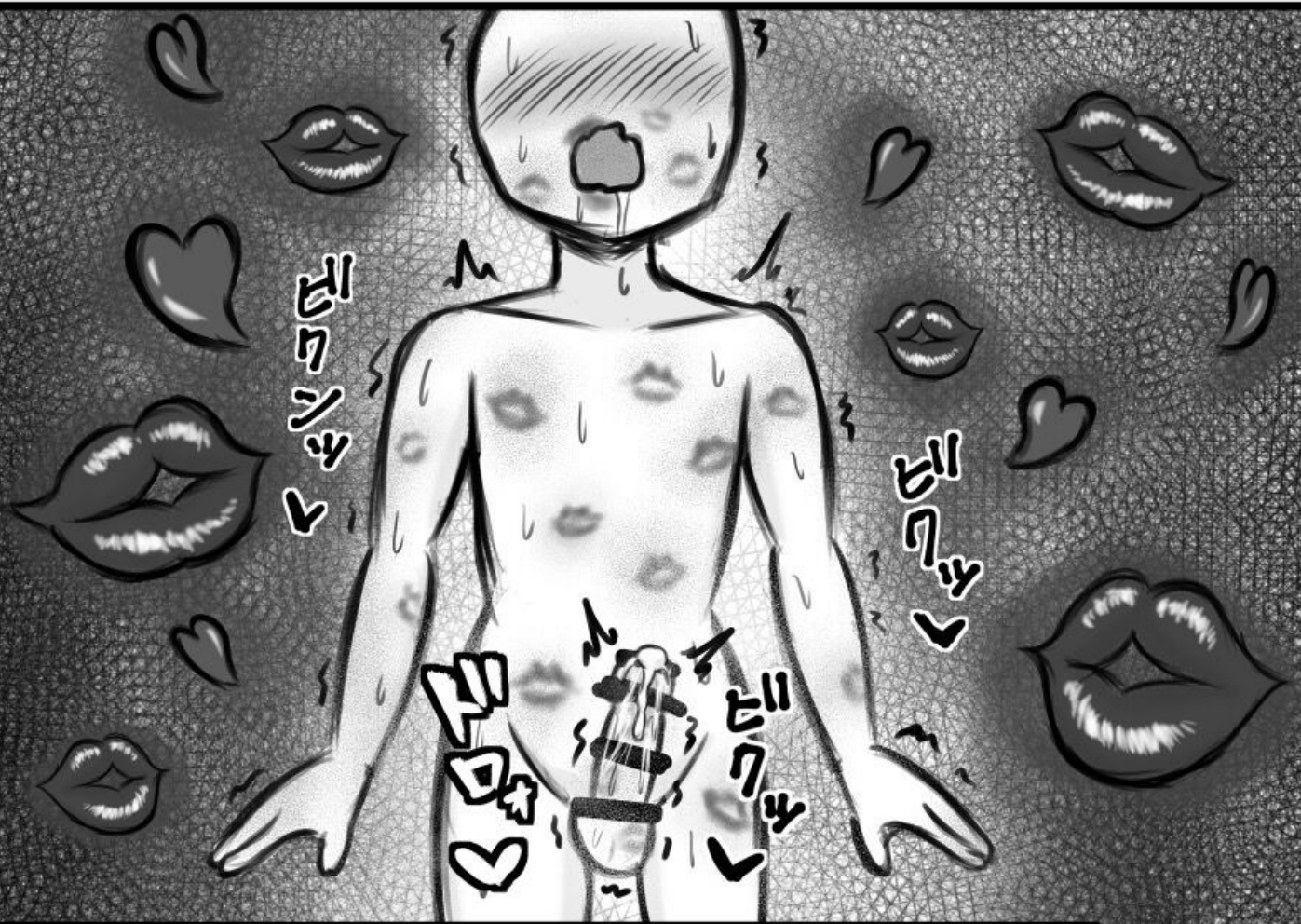
『強がってたのにこんなに
おちんちんピンピンにしちゃって…♡
勇者様可愛い～w♡』

「でもお楽しみはまだまだこれからよ?♡」
悪いお姉さんの 連続投げキッス!



凝縮された快樂が 次から次へと 勇者を襲う!
「んほおおおつつつ!!!♡♡♡」
勇者は 気持ち良さのあまり 射精してしまった!

「ああ～ん♡こんなにザーメン撒き散らしちゃって…♡♡
でもまだまだ射精出来るわよね?♡」



「もっ…♡もうっ…♡やめっ…♡♡」
勇者は射精の疲れで ぐったりしている！

唇お姉さんが あらわれた！
「勇者様あ〜ん♡私と良いことしなあ〜い？♡♡」

えっろっ

「唇えっろっ…！♡♡」
勇者は 魅了されてしまった！
▶良いことする♡
良いことする♡

『ふふっ♡素直で良い子♡♡』

唇お姉さんは 分厚い唇で勇者の肉棒をしごき始めた!



「そんなんっ…♡亀頭ばかりっ…♡されたらもうっ…♡」

勇者は もうすぐ射精しそうだ!

「イクっ！！♡♡♡」

勇者は 唇お姉さんの口内に 勢いよく射精した！



「フーツ…♡フーツ…♡」

勇者は 射精した疲れでぐったりしている！



「ああ～ん…♡特濃ザーメンっ…♡たまんないっ…♡♡
最後の一滴まで絞り出してえんっ♡♡」

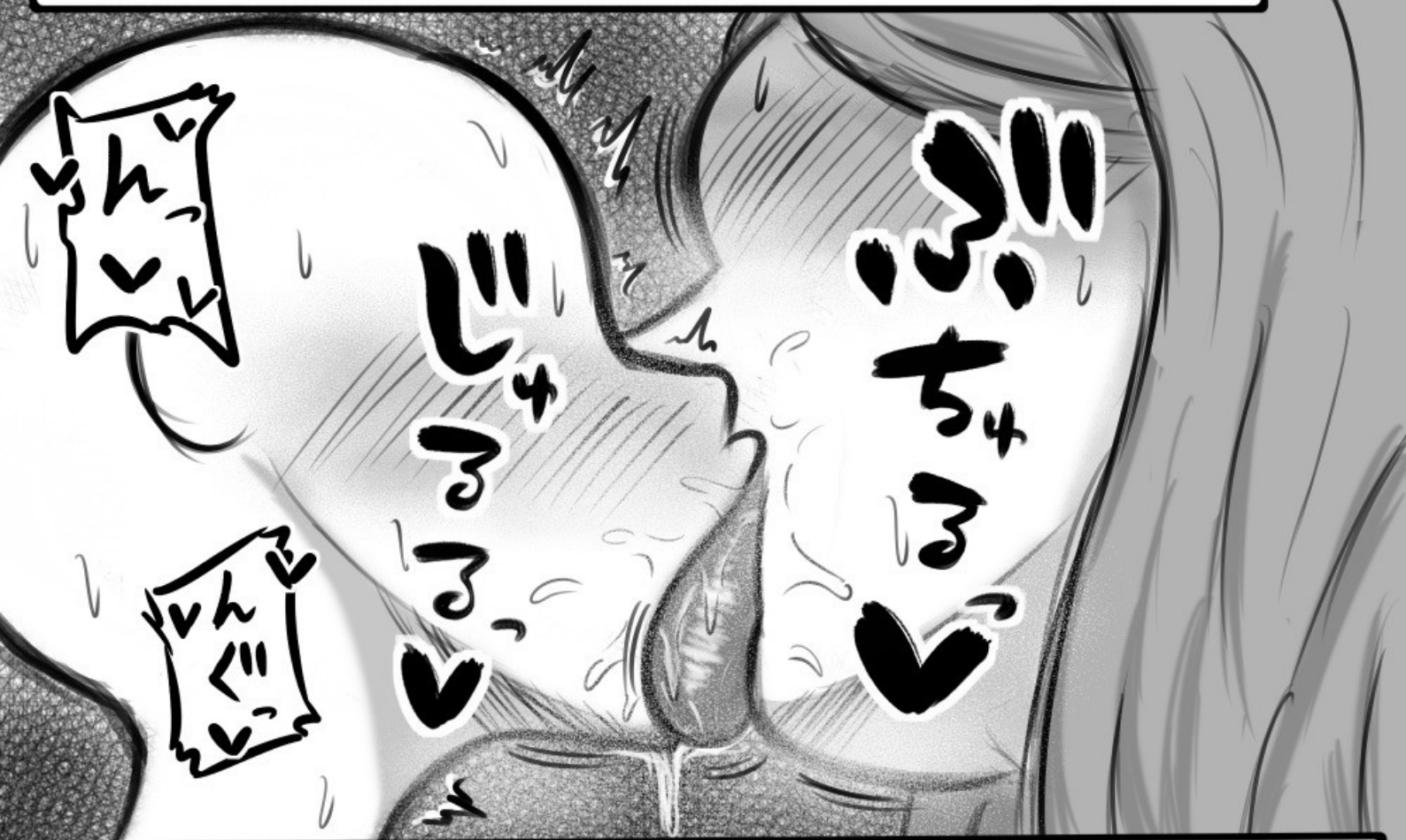
唇お姉さんBが あらわれた！
勇者の 攻撃！唇お姉さんBは もう少しで倒れそうだ！

『ああ～ん♡ここは見逃してくれないかしらあん？♡
お礼にこの唇でちゅっちゅしてあげるからあん♡♡』



(ま、まあ後からでも倒せるだろうし…)
▶見逃す
身逃さない

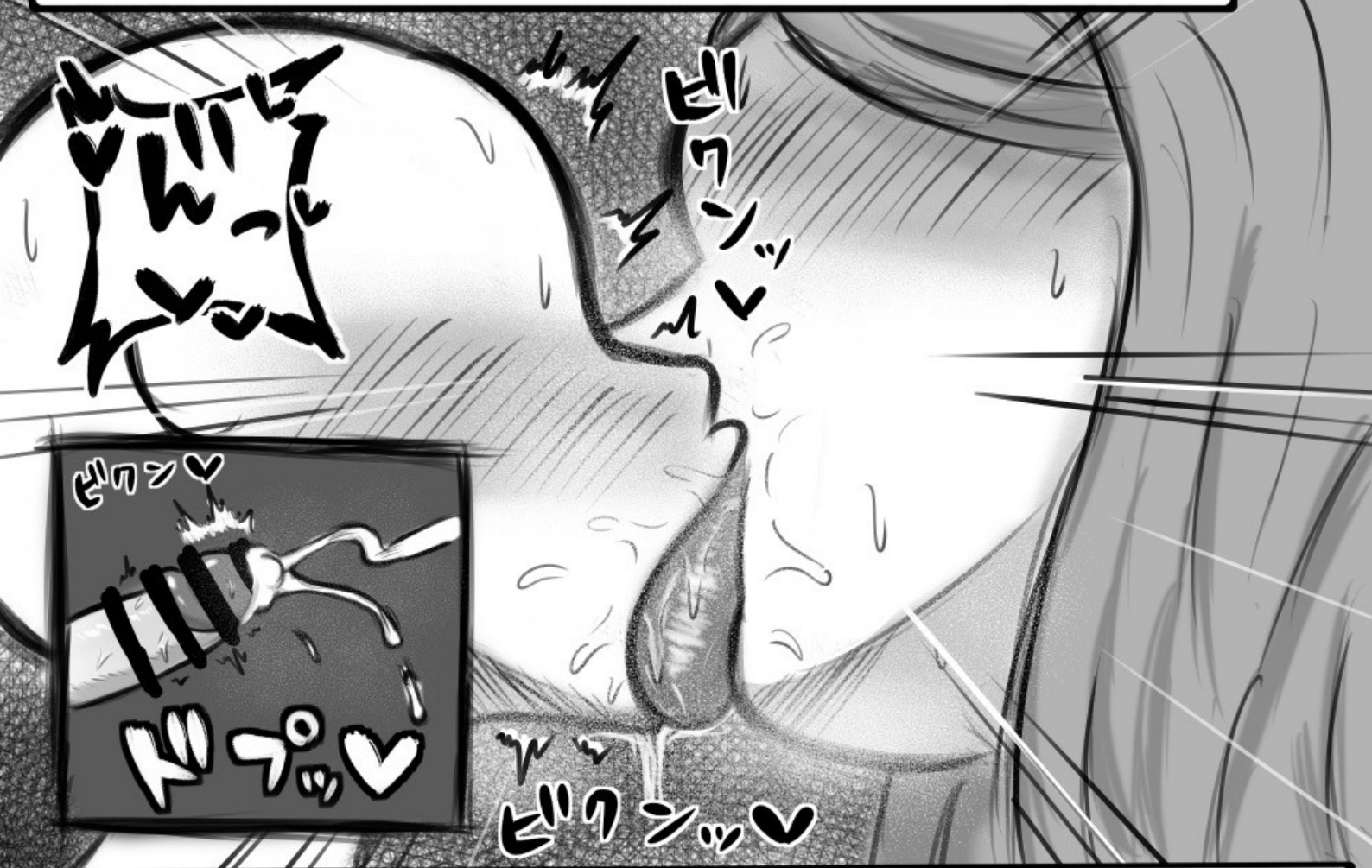
「見逃してくれるなんて♡優しい勇者様だわあん♡」
唇お姉さんBは 勇者にお礼のペロチューをした!



勇者に唇お姉さんBの 分厚い唇と舌が絡みついてくる!
「んっ…♡んっ…♡んっ!♡♡」
勇者はキスだけで イキそうだ!

「んっ！♡♡♡」

勇者は 気持ち良さのあまり 射精してしまった！



「うふっ♡キスしただけで射精しちゃうなんて…♡」

勇者様可愛い～♡♡♡」

「はあ…っ♡はあ…っ♡」

勇者は 射精した疲れでぐったりしている！



「まだどこかで会えるといいわね♡」

そう言うと 唇お姉さんBは 立ち去っていった…